

甲南大学

～憩いの場所～

文学部社会学科
一回生 松村



ベンチとは人が集まる憩いの場所である。
ベンチは人々に安らぎを与えてくれる。
ベンチには様々な顔があり、時間や場所により違った魅力がある。
それでは私の好きな甲南大学のベンチを紹介しよう。



- これはグランド横のベンチだ。私はこのベンチが好きだ。ここから見えるたくさんの景色は安らぎを与えてくれる。グランドではしゃいでいる学生がいて、左手には綺麗な山の景色がある。季節ごとに違った素晴らしい景色が見れる所である。ここでウォークマンを聞きながら、空き時間を過ごすときすごくスッキリした気分になれる。




- これは一号館一回ロビーのベンチである。ここはたくさんの生徒が通る。掲示板があるので甲南生は一日に必ずここに訪れるだろう。入学したての頃このベンチよく座っていたのを覚えている。待ち合わせをするのもいつもこのベンチだ。



- ここは2号館一階の階段の下の謎のスペースである。ここはベンチなのだろうか？ どういう意図で設計したのだろうか？ なぜか僕はこの空間が好きだ。あまりここにいたことはないが、なぜかいつも目にとまる。夕方になるとうっすら陽が差し込んで、とても穏やかな雰囲気だ。



- いつもは人がたくさんいて賑わっている出会いの広場。今日は雨だからか、人が少なかった。いつもとは違う雰囲気を感じ、カメラにとってみた。

A person is sitting on a wooden bench in a large, bright room with floor-to-ceiling windows. The room has a polished floor that reflects the light from the windows. Outside the windows, there are trees and a brick building. The text is overlaid on the image in white with a black outline.

甲南大学には僕が癒される景色がたくさんある。都会と自然が一体化したような不思議な空間。都会のように騒がしいところもあれば、静かでのどかで木々に囲まれたようなところもある。ベンチに座りその景色を眺める。本当に心が安らく瞬間である。ベンチがあるからこそ、その景色に出会う事ができた。ベンチに感謝したい。みんなも自分の安らげる場所を探してみてください。